



埼玉県マスコット「ロボトン」

県内事業者の皆様へ

夏季のVOC排出削減

にご協力をお願いします！

夏場は気温が高く、とくに有機溶剤が蒸発しやすい時季です

なぜ、VOC対策が必要なのか？

VOC※1(有機溶剤など)は、有害な**光化学オキシダント**の生成原因の一つです。

⇒高濃度になると**光化学スモッグ**が発生

※1 Volatile Organic Compounds (揮発性有機化合物)

- VOCの例
 - ・トルエン … 塗料やインキ
 - ・トリクレン (トリクロロエチレン) } … 金属や機器の
 - ・塩化メチレン (ジクロロメタン) } … 洗浄溶剤
- VOCの特性
 - ・蒸発しやすい
 - ・浮遊粒子状物質(SPM)や微小粒子状物質(PM2.5)も生成



なぜ、夏季の対策が重要なのか？

光化学スモッグ注意報※2は**夏季に多く発令**されます。

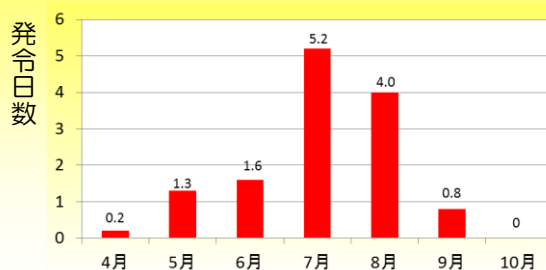
※2 光化学オキシダントが高濃度 (120 ppb) となり、その継続が見込まれる場合に発令

光化学オキシダントが高濃度になりやすい気象条件

- ① 最高気温が 25℃以上
- ② 日照がある
- ③ 東京湾や相模湾から海風の進入がある など

⇒夏季 (6～9月) は条件がそろいやすい

光化学スモッグ注意報 月別発令状況 (過去10年間の平均値)



なぜ、近隣都県・政令市と連携した取組が必要なのか？

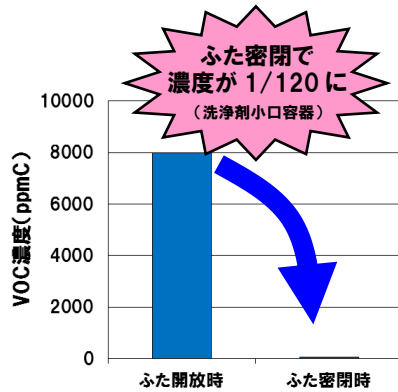
夏季における光化学オキシダントは、**広い範囲で高濃度**になります。

高濃度の光化学オキシダントが広い範囲で発生することから、千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市と連携して、夏季のVOC排出削減を共同で呼びかけています。

こまめなふた閉めなどを行うことにより、VOC対策には次のメリットもあります。ご協力をよろしくお願いいたします。

メリット ムダな蒸発を防いで**原材料費削減!**

容器のふたを開放しているだけで、
溶剤は蒸発しています
ふたをこまめに閉めましょう!



←洗浄槽のふたをすれば蒸発量が1/2~1/4程度まで減少。
(『東京都VOC対策ガイド(工場内編)』より)

ふた開放で8時間に60gの溶剤が蒸発。
→ (日本印刷産業連合会印刷産業におけるVOC排出抑制自主的取組推進マニュアルより)



メリット においが減って**作業環境が改善**

廃棄物容器の密閉!

溶剤の染み込んだ廃棄物は常に密閉。
「VOC拡散防止のため必ずふたをすること」等の張り紙で周知徹底。



低VOC製品を選びましょう!

《印刷》低VOC洗浄剤



印刷業界の制度であるGP資機材認定制度では、低VOC洗浄剤等環境に配慮した資機材を登録しています。

《塗装》ハイソリッド塗料

既存設備の大幅な変更をせず、VOC排出量を3~6割程度まで抑制できます。

《めっき・金属表面洗浄》水系洗浄剤

めっき品質に必要な部品洗浄度の基準を見直し、水系洗浄剤へ代替することで、VOC排出量を5割以上抑制できます。

◎埼玉県の支援メニュー (詳しくは埼玉県のホームページをご覧ください。)

無料

・VOC対策サポート事業

事業者の方からの申し込みにより、県の職員が事業所を訪問してVOCの排出状況を測定し、その結果から対策の助言を行います。さらに、知識と経験を有する専門家が事業所を訪問して、VOC排出削減対策を助言します。

・VOC排出削減アドバイザー派遣事業

県職員が事業所を訪問した際に、アドバイザー派遣の意向を調査します。希望する事業所には知識と経験を有する専門家を派遣して、VOC排出削減に関する技術的な助言を行います。

埼玉県 環境部 大気環境課 企画・監視担当

【住所】 〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

【電話】 048-830-3057 (直通) 【FAX】 048-830-4772

【HP】 <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0504/saitamavoc/index.html>

(埼玉県が取り組む各種VOC対策を紹介しています。)